

2017年度 教育課程編成・実施の方針に照らした学修への取組の適切性に関する検証

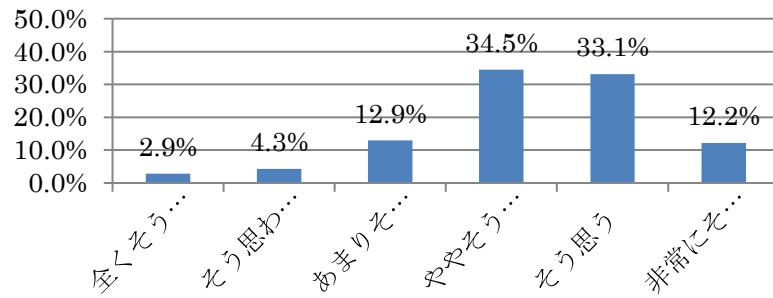
FD委員会

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの姿勢ふり返り（学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針）」のデータを活用した検証です。
学科の教育課程編成・実施の方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

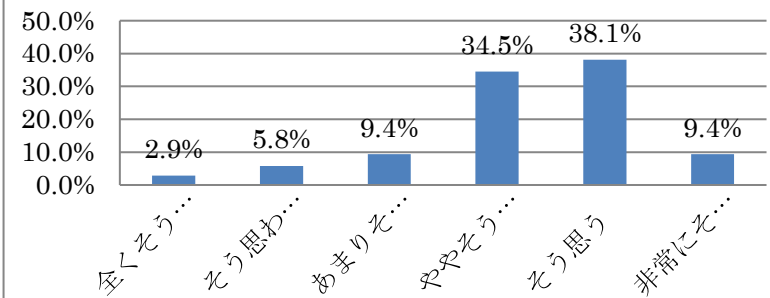
<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻	検証の結果
産業福祉マネジメント学科	<p>産業福祉マネジメント学科のカリキュラムポリシーを踏まえた「学びの姿勢ふり返り」に対し、各設問の内容は以下の通りである。 各設問について、1～6（全くそう思わない～非常にそう思う）の選択肢とし得点化した平均値の結果(m)と得点分布が下記の図である。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び(2) 多様な学びと社会性(3) 協調性(4)アントレプレナーシップ(5) 高いITスキルとプレゼンテーション力(6) キャリアマインド(7) PBL(問題解決型学習)(8) 公共性と倫理観

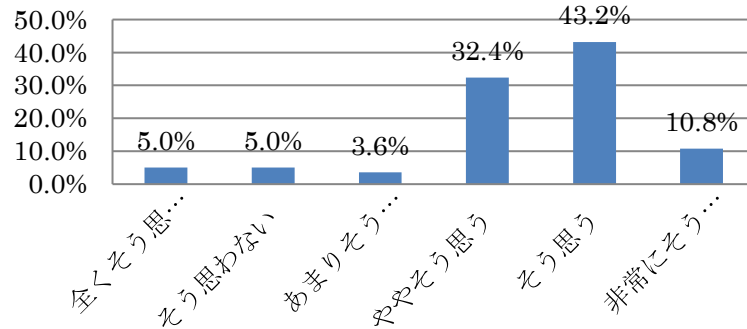
学修デザインに基づく総合的な学び (m=4.3)



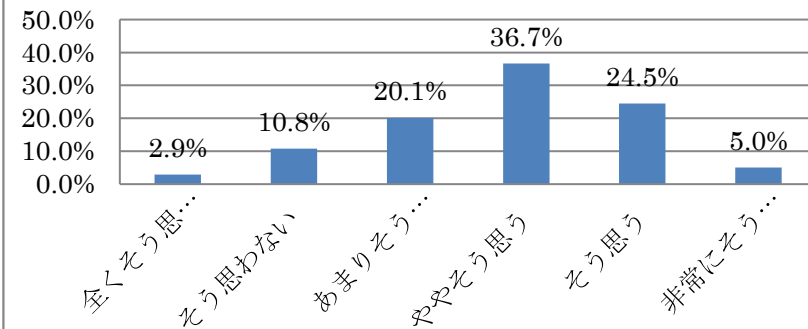
多様な学びと社会性 (m=4.3)



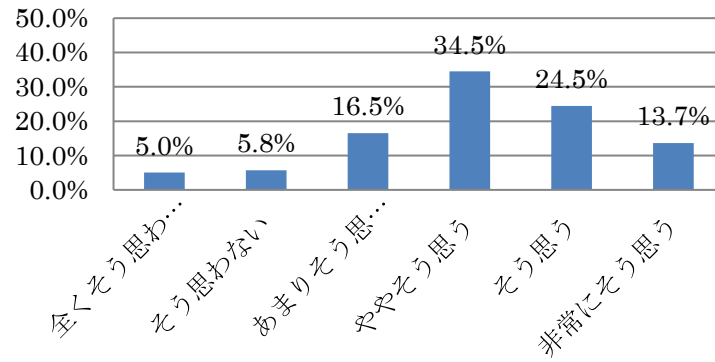
協調性 (m=4.3)



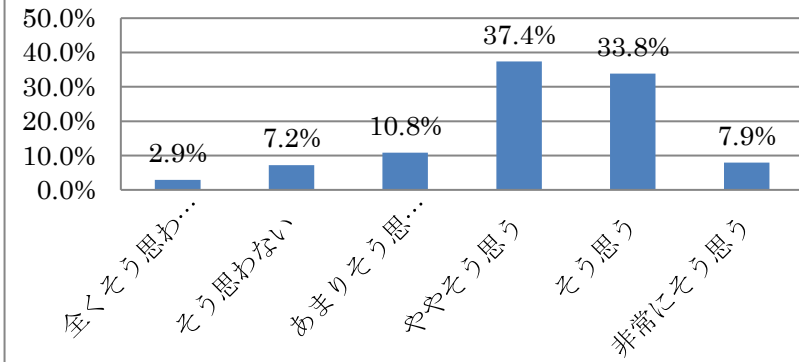
アントレプレナーシップ (m=3.8)



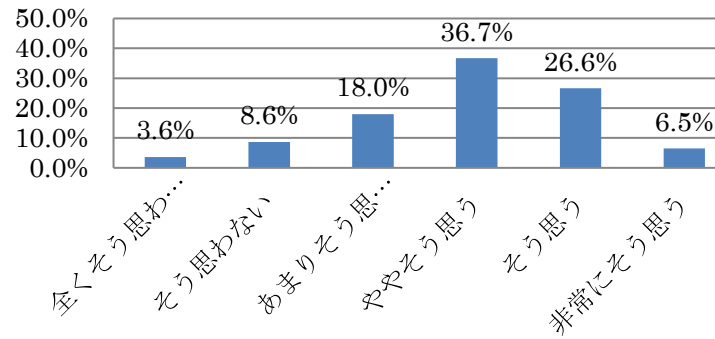
高いITスキルとプレゼンテーション力 (m=4.1)



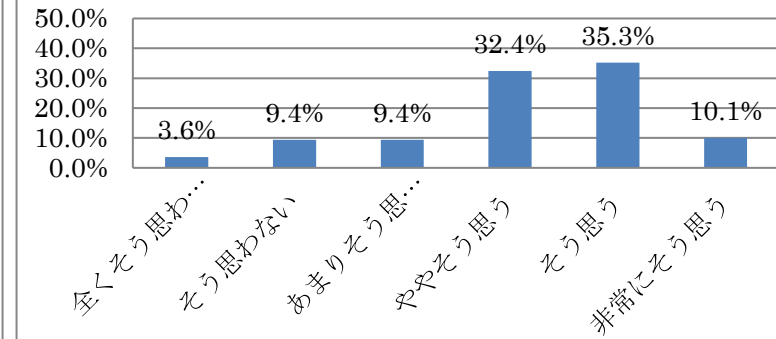
キャリアマインド (m=4.2)



PBL(問題解決型学習) (m=3.9)



公共性と倫理観 (m=4.2)



いずれの項目についても、1～6点の中間の3.5点より高く、学びの姿勢を身に付けていると思われる。

自由記述では、カリキュラムポリシーに関連する項目について、「大学ではボランティア活動に積極的に取り組みたい」、「インターンシップへの参加など、自分の必要なキャリア形成を意識して行っていきたい」、「プレゼンテーションテクニックをもっと高めていきたい」、「PBLは七ヶ宿での活動が初めてで、とても良い経験になりました」、「ゼミのグループ活動を通して、協調性が徐々にですが身に付いてきたと思います。」、「ゼミの発表において、見やすいパワーポイントを心掛けました。結果、ITスキルとプレゼンテーション能力に磨きがかかった年だと思います。」という意見が多くあった。